

「日本エンドオブライフケア学会誌」 投稿規程

1. 投稿者の資格

投稿者は、著者、共著者ともに本学会会員とする。ただし、依頼した原稿についてはこの限りではない。

2. 投稿原稿の内容と原稿の種類

- 1) 投稿は他誌に未発表で、投稿中でないものに限る。ただし、学術集会での発表は未発表とみなす。
- 2) 原稿の内容はエンドオブライフケアに関連したもので、学会設立の主旨に沿ったものとする。
- 3) 原稿の種類は、総説、原著論文、研究報告、実践報告、資料、その他である。
- 4) 本文の言語は和文または英文とする。英文(本文、要旨とも)は、原則としてネイティブチェックを受けるものとする。
- 5) 投稿者は、投稿時に以下の希望する原稿の種類を記載する。ただし、査読者および編集委員会の勧告により希望どおりの原稿種別の採用にならない場合がある。
- 6) 原稿の種類

①総説 Review Article

エンドオブライフケア学に関する特定のテーマについて、文献等の知見を多面的・系統的に概観し、総合的に考察した論文。

②原著論文 Original Article

エンドオブライフケア学に関する論文のうち、学術の発展に貢献する独創性の高い論文であり、新規性のある知見と実践への示唆が論理的に述べられている論文。

③研究報告 Research Report

エンドオブライフケア学に関する論文のうち、原著論文には及ばないが、エンドオブライフケア学の研究として意義がある論文。

④実践報告 Practical Report

エンドオブライフケアの実践・教育の向上に寄与し、学術的に有用性が認められる実践を報告している論文。

⑤資料 Material

上記以外におけるエンドオブライフケアの研究や知見に関するものとして、編集委員会が認めたもの。

⑥その他 Others

上記のいずれにも相当しないが、編集委員会で公表する価値を認めたものとする。

3. 研究倫理

倫理的に配慮された内容を本文中に明記する。投稿者所属の施設もしくは研究参加者が所属する施設の研究倫理審査委員会で承認された場合は、研究倫理審査委員会での研究実施許可(承認)番号等も本文中に明記する。

4. 研究における利益相反

利益相反となるような外部との利益関係等がある場合、その旨を本文に明記する。また、利益相反関係がない場合には、「本研究における利益相反は存在しない」旨を本文に記載する。

5. 原稿の受付および採否

- 1) 投稿手続きを経た原稿の到着日を受付日とする。(受付日と到着順に付す受付番号を、投稿者に通知する)
- 2) 投稿原稿の採否および原稿の種類は査読を経て編集委員会が決定する。
- 3) 編集委員会の判定により、原稿の修正および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。

6. 執筆要領

- 1) 投稿原稿は、A4 版縦位置横書き、上下左右余白 30mm、1 頁 35 字×28 行、英文はダブルスペースとする。和文は MS 明朝 10.5 ポイント、英文フォントは Times New Roman、文字の大きさは 12 ポイントとする。

2) 投稿原稿の1編は本文、文献、図表を含めて下記の枚数以内とする。これを超えるものについては受理しない。

総説	12枚以内(12,000字以内)
原著論文	16枚以内(16,000字以内)
研究報告	16枚以内(16,000字以内)
実践報告	12枚以内(12,000字以内)
資料	12枚以内(12,000字以内)
その他	12枚以内(12,000字以内)

3) 原著論文・研究報告の原稿には、和文要旨(400字以内)と英文要旨(250Words以内)をつける。要旨は可能な限り、【目的】、【方法】、【結果】、【結論】の見出しをつけて記載する。英文の場合には、【Purpose】、【Methods】、【Results】、【Conclusions】とする。キーワードは、和文および英文の要旨の最後に改行して5つ以内の和文キーワードと英文 Key wordsをつける。

4) 図・表は、本文中の出現順に図1、表1から連番を付け、A4用紙に1枚ずつ作成し、本文とは別に別紙で添え、図・表の挿入箇所を本文原稿右欄外にそれぞれ挿入位置を指定する。

5) 当該研究の遂行や論文作成における利益相反の有無について、「本論文について、他者との利益相反はありません。」もしくは、「本論文の研究資金は株式会社〇〇から提供を受けたものである。」等を記載する。

6) 文献記載方法は以下に従う。

(1) 文献書式

原則として APA (The American Psychological Association) スタイルに準拠する。

参考図書：アメリカ心理学会 (APA) 著／前田樹海、江藤裕之、田中建彦訳 (2014)．*APA 論文作成マニュアル*，第2版．東京：医学書院

(2) 本文末の文献リストの記載について

各文献記載については、1文献が2行目以上にわたる時は2行目以降の開始を半角5文字下げる。

① 雑誌

著者名(出版年)．論文タイトル．雑誌名，巻(号)，最初のページー最後のページ．

② 図書

著者名(出版年)．書名．引用ページ，発行地：出版社．

③ 翻訳書

原文著者名(発行年)／翻訳著者名(訳)(発行年)．タイトルーサブタイトル，引用ページ，発行地，出版社．

④ インターネットのウェブサイトからの文献

著者名(出版年)．論文名．雑誌名．巻(号)，ページ，URL(閲覧年月日)

7. 投稿手続きおよび原稿の受付

投稿時には、以下の書類をそれぞれ PDF ファイルにし、ファイル名を「会員番号_様式1」とする。それぞれの PDF ファイルを入れたフォルダを作成し、編集事務局:<jseolc-edit@bunken.co.jp>宛のメールに添付して送信する。メールの件名とフォルダ名は「投稿原稿会員番号(投稿日)」と記載する。

① 著者リストならびに代表者連絡先(様式1):

会員番号_様式1.pdf

② 投稿原稿(表紙を含む)(様式2):

会員番号_様式2と本文.pdf

本文中の投稿者の氏名、および所属、謝辞、倫理委員会名など投稿者が特定される可能性のある内容をすべて削除する。なお、正式に掲載が決定された際には、上記を含んで投稿する。

③ 図・表:

会員番号_図.pdf, 会員番号_表.pdf

④ 著作権譲渡同意書(様式3):

会員番号_様式3.pdf

⑤ 著者の利益相反申告書(様式4):

会員番号_様式4.pdf

⑥ 投稿論文チェックリスト(様式5):

会員番号_様式5.pdf

8. 著作権

本学会誌に掲載された論文等の著作権は本学会に帰属する。投稿論文等に他者に帰属する資料等を使用した場合や転載のある場合は著者がその著作権者に使用または転載許可についての申請手続きを行った上で投稿する。

本誌に掲載された論文等を所属機関のリポジトリ等に収載する場合は、学会事務局に連絡する。

9. 著者校正

査読を経た最終原稿の印刷の著者校正は 2 回とする。校正時の原稿の加筆は原則として認めない。

10. 掲載料

- 1) 原稿の種類別に定められた文字数の範囲の論文掲載は無料とする。文字数を超過した場合は著者負担とする。
- 2) 図・表でカラー刷りを希望する場合は、著者負担とする。
- 3) 図・表等で編集委員会において掲載上修正が必要と判断した場合は、修正にかかる費用を著者負担とする。
- 4) 別刷代は全額著者負担とする。

附則

この規程は、平成 28 年 10 月 23 日から施行する。

連絡先

ご不明な点は下記連絡先までご連絡ください。

一般社団法人 日本エンドオブライフケア学会 (The Japan Society for End-of-Life Care) 編集事務局 e-mail: jseolc-edit@bunken.co.jp
